令和3年度　事務事業評価調書

施策名	道産食品の販路拡大	施策コード	05021

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果】(S)(T)(U)
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	執行体制 うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	令和3年度 一次政策評価 対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	重点点検事業 Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0124			事務	民間企業等との提携・タイアップ事業に関すること	②	包括連携協定を結んでいる企業等との連携・タイアップによる販路拡大事業の実施	食産業振興課	0	0	0	0.3	0.0	0.3	2,343		現状維持	包括連携協定締結企業との連携により販路拡大を図っており、引き続き取組を継続する。	－	④	①	包括連携協定を活用した相談会や商談会等の開催にあたって、本来は対面が基本となるところ、既に可能な範囲内でオンラインでの実施に取り組んでいる。	－	⑥	①	包括連携協定を活用した相談会や商談会等の開催にあたって、本来は対面が基本となるところ、既に可能な範囲内でオンラインでの実施に取り組んでいる。	○	①				包括連携協定を活用した相談会や商談会等の開催にあたって、本来は対面が基本となるところ、既に可能な範囲内でオンラインでの実施に取り組んでいる。	現状維持					
0125			一般	道産品販路拡大促進費（北海道物産観光展示所運営費）	⑥	首都圏において道産品の展示や斡旋販売、企業のマーケティング支援及び観光情報の提供などを行う「北海道どさんこプラザ」の運営に関する事務	食産業振興課	0	46,120	6,827	1.3	0.0	1.3	56,273		現状維持	引き続き、首都圏における「北海道どさんこプラザ」の運営を行う。	－	－	－		－	－	－		○	①				各店舗に検温器や消毒液を設置するなど新型コロナウイルス感染症対策を徹底し営業。	現状維持				
0126			一般	貿易物産振興事業費補助金（（一社）北海道貿易物産振興会）	⑦	道産品の販路拡大に係る各施策を効果・効率的に展開するため、（一社）北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助	食産業振興課	0	15,027	15,027	0.9	0.0	0.9	22,056		現状維持	引き続き、販路拡大支援策を効果的に展開するため、（一社）北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業の補助を行う。	－	－	－		－	－	－		○	①				各物産展会場に検温器や消毒液を設置するなど新型コロナウイルス感染症対策を徹底し実施。	現状維持				
0127			事務	北海道どさんこプラザに関する事務	②	テスト販売、マーケティングサポート催事の募集及びマーケティングアドバイザーの派遣に関する事務	食産業振興課	0	0	0	0.9	0.0	0.9	7,029		現状維持	引き続き、北海道どさんこプラザにおけるテスト販売、マーケティングサポート催事及びマーケティングアドバイザー制度による支援を行う。	－	④	①	申請書類一式をペーパーレス化済。	－	⑥	①	申請書類一式をペーパーレス化済。	○	①				申請書類一式をペーパーレス化済。	現状維持				
0128			事務	情報提供に関する事務	－	道産品展示コーナーを活用した道産品の募集、展示に関する事務。中小企業者やバイヤーへの情報提供。	食産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	781		現状維持	引き続き、道産品展示コーナーを活用した道産品の募集、展示を行う。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持				
0129			事務	北海道貿易物産振興会に関する事務	－	総会等への出席及び相談指導事務（北海道貿易物産振興会）	食産業振興課	0	0	0	0.2	0.0	0.2	1,562		現状維持	引き続き総会への出席及び相談指導を行う	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持				
0130			一般	在道都府県協議会に関する事務（総務管理諸費）	－	総会の出席、情報交換及び負担金交付事務	食産業振興課	0	80	80	0.1	0.0	0.1	861		現状維持	引き続き総会への出席及び情報交換を実施する。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持				
0131			事務	北海道物産展の後援に関する事務	⑧	百貨店やスーパーが開催する北海道物産展の後援承認	食産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	781		現状維持	従来どおり後援対応を行う。	－	④	①	申請書類一式をペーパーレス化済。	－	⑥	①	申請書類一式をペーパーレス化済。	○	①				後援承認時に物産展を開催する事業者の新型コロナウイルス感染症拡大対策についての確認を実施している。	現状維持				
0132			事務	道産品販売促進キャンペーンに関する事務	－	キャンペーンロゴの使用許可、のぼりの貸与に関する事務	食産業振興課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	781		現状維持	引き続き、関係事業者等へ食絶景北海道のロゴ・のぼりの利用を働きかける。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持				
0133			一般	国際大会等の開催を契機とした食と観光の魅力発信事業（創生交付金）	⑥	国際大会等の開催を契機に国内外の需要獲得を目的として、首都圏において道内各地域の食と観光の魅力をPRし、道産品のブランド力向上を図る。	食産業振興課	0	55,252	28,467	0.2	0.0	0.2	56,814		終了	R3年度で時限が到来することから本年度で事業終了とし、今後の実施については別途検討。	－	－	－		－	－	－		○	①				各会場に検温器や消毒液を設置するなど新型コロナウイルス感染症対策を徹底しイベントを実施。	終了				
0134			一般	道産品消費喚起特別割引事業（臨時交付金）	⑥	道産食品を扱うアンテナショップ等で利用可能なプレミアム商品券やネット通販等の割引販売により道産食品の消費喚起を図る。	食産業振興課	0	717,061	0	0.9	0.0	0.9	724,090		終了	単年度事業であることから本年度で事業終了とし、今後の実施については別途検討。	－	－	－		－	－	－		○	①				R3当初で見直し済であり、引き続き同様の内容で実施	終了				
0135			一般	道産食品道外販路確保対策事業事業（臨時交付金）	⑥	緊急事態宣言期間終了後においても、飲食店等に供給されていた道産食品の需要低迷が懸念されることから、変容における道産食品の消費喚起を図る。	食産業振興課	0	105,000	0	0.3	0.0	0.3	107,343		終了	単年度事業であることから本年度で事業終了とし、今後の実施については別途検討。	－	－	－		－	－	－		○	①				オンラインなど非接触型の手法を用いた販売を検討する。	終了				
計								0	938,540	50,401	5.4	0.0	5.4																								

■令和４年度　新規事業

どさんこプラザ羽田空港店におけるマーケティング支援事業（創生交付金）、道産食品販路確保対策事業事業（臨時交付金）